

# がん化学療法処方

プロトコール名: 乳癌 術前PEMB+AC療法(1クール21日)  
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	-
	② キイトルーダ点滴静注200mg+生理食塩液50mL 最終濃度を1~10mg/mLとする。 インラインフィルターを使用 調製後6時間以内に投与完了	div	30分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	④ パロノセトロン静注0.75mg+デキサート注射液9.9mg+生理食塩液50mL	div	15分
	⑤ ドキソルビシン塩酸塩注射用60mg/m <sup>2</sup> +生理食塩液50mL	div	15分
	⑥ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	⑦ エンドキサン注600mg/m <sup>2</sup> +生理食塩液100mL	div	30分
	⑧ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d1	アプレピタントカプセル 125mg 抗がん薬投与の1時間~1時間半前に内服	p.o.	

プロトコール適応時表示コメント

術前にPEMB+PTX+CBDCA療法を4コース、PEMB+AC療法を4コース投与。d2-3アプレピタント80mg内服。d2-4DEX8mg内服(省略可)。

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)